



給気グリル取扱説明書

品番	ES-50KSW5-CX	ES-50KSB5-CX	ES-50KLW5-CX	ES-50KLB5-CX
	ES-50KSW5-CX-FN	ES-50KSB5-CX-FN	ES-50KLW5-CX-FN	ES-50KLB5-CX-FN

取付場所：天井、壁（石こうボード厚範囲：9.5mm～22mm、取付下地材を含めた天井厚範囲：30mm以下）

品番	タイプ	色	品番	タイプ	色	付属品 グリル取付用ねじφ4 4本
ES-50KSW5-CX	ストレート	白	ES-50KSW5-CX-FN	ストレート	白	
ES-50KSB5-CX	ストレート	茶	ES-50KSB5-CX-FN	ストレート	茶	
ES-50KLW5-CX	エルボ	白	ES-50KLW5-CX-FN	エルボ	白	
ES-50KLB5-CX	エルボ	茶	ES-50KLB5-CX-FN	エルボ	茶	

この「取扱説明書」は販売店・工事店様が取付工事をされる説明と、お客様がご使用になる時の取扱い説明を兼ねています。この「取扱説明書」を大切に保管してください。

- 取付工事を始める前に必ずこの「取扱説明書」をお読みになり正しく安全に取付けてください。
- 取付工事は販売店・工事店様が実施してください。

1. 安全のために必ずお守りください

- 取付の前に、この事項を必ずお読みになり、正しく安全に取付けてください。
- この項に示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ずお守りください。
 - 表示の意味は次のとおりになっています。
 - 図記号の意味は次のとおりになっています。

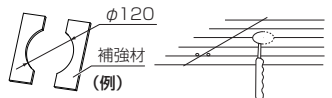
警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	「禁止」 を表します	「必ず行うこと」 を表します
注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。	「D種接地工事によるアース線を必ず接続すること」 を表します	

⚠ 警告	
仕様変更・改造は絶対に行わない。 火災・感電・けがの原因となります。	メタルラス、ワイヤラス、または金属板張りの木造造営物に金属製ダクトを貫通する場合、メタルラス、ワイヤラス、金属板と接触しないよう取付ける漏電した場合、火災の原因となります。
交流100V以外で使用しない。 火災・感電の原因となります。	アースをD種接地工事に基づいて確実に取付ける。 故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

⚠ 注意		🙏 お願い	
浴室など、湿気が多いところに取付けない。 故障の原因となります。	本体は、十分強度のあるところにしっかり取付ける。 落下により、けがをするおそれがあります。	高温になる場所に取付けないでください。 部品が変形するおそれがあります。	湿気や水のかかる場所に取付けないでください。 部品がさびるおそれがあります。
部品は確実に取付ける。 落下により、けがをするおそれがあります。	配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って、 確実に行う。 誤った配線工事は、漏電、感電や火災のおそれがあります。	油煙の多い場所に取付けないでください。 部品が破損するおそれがあります。	お掃除の際は安定した台での作業を行ってください。 けがをすることがあります。

2. 取付け前の準備

グリル取付位置に、φ120mmの穴をあけてください。取付位置に構造材などを利用して取付用の下地材を必ず取付けてください。芯ずれなどにより下地材が使用できないときは、別途補強材を入れてください。（補強材を木ねじなどで止める）。



注意	■穴あけはクロス貼り前の作業となります。	開口寸法 φ120mm
	■穴あけは野縁など木枠から50mm以上離して行ってください。	
	■石こうボードに直接固定する場合は、必ず市販の石こうボード用アンカーを使用し、取付けてください。	

3. 各部の名称と寸法

<p>外形寸法図 (ストレートタイプ)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>品番</th> <th>色</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ES-50KSW5-CX</td> <td>白</td> </tr> <tr> <td>ES-50KSB5-CX</td> <td>茶</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">組立図</p> <p style="text-align: right;">単位:mm</p>	品番	色	ES-50KSW5-CX	白	ES-50KSB5-CX	茶	<p>外形寸法図 (エルボタイプ)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>品番</th> <th>色</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ES-50KLW5-CX</td> <td>白</td> </tr> <tr> <td>ES-50KLB5-CX</td> <td>茶</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">組立図</p> <p style="text-align: right;">単位:mm</p>	品番	色	ES-50KLW5-CX	白	ES-50KLB5-CX	茶
品番	色												
ES-50KSW5-CX	白												
ES-50KSB5-CX	茶												
品番	色												
ES-50KLW5-CX	白												
ES-50KLB5-CX	茶												
<p>外形寸法図 (ストレートタイプ)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>品番</th> <th>色</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ES-50KSW5-CX-FN</td> <td>白</td> </tr> <tr> <td>ES-50KSB5-CX-FN</td> <td>茶</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">組立図</p> <p style="text-align: right;">単位:mm</p>	品番	色	ES-50KSW5-CX-FN	白	ES-50KSB5-CX-FN	茶	<p>外形寸法図 (エルボタイプ)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>品番</th> <th>色</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ES-50KLW5-CX-FN</td> <td>白</td> </tr> <tr> <td>ES-50KLB5-CX-FN</td> <td>茶</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">組立図</p> <p style="text-align: right;">単位:mm</p>	品番	色	ES-50KLW5-CX-FN	白	ES-50KLB5-CX-FN	茶
品番	色												
ES-50KSW5-CX-FN	白												
ES-50KSB5-CX-FN	茶												
品番	色												
ES-50KLW5-CX-FN	白												
ES-50KLB5-CX-FN	茶												

4. 結線図と設置イメージ

結線図

VVF電源ケーブル L N クラスタイオンスイッチ配線 (VVFケーブル)

ジョイントボックス

クラスタイオンスイッチ (マックス) AC100V 50/60Hz

アース (D種接地工事)

グリルCX基板BOX内端子台接続

約11mA

グリルCX本体

■クラスタイオンスイッチ品番

メーカー名	品番
マックス	ES-CRM-7B (パイロットランプ内蔵)

設置イメージ図

吸入口 グリル (副吸入)

居室

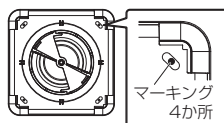
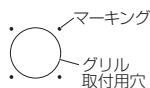
廊下

グリル (給気用)

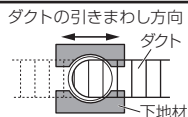
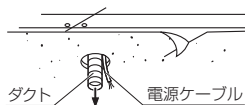
5. 取付け

- 1** グリル取付用穴位置について、穴に沿ってクロスを切り抜き、グリル取付用穴にグリル本体を差し込み、ねじ取付穴位置にマーキングをしてください。マーキング位置がグリル取付用穴位置に近づきすぎないように注意してください。

1 近づかないこと



- 2** 穴からダクトと電源ケーブルを30cm以上引き出してください。ダクトは下地材のない方向から引きまわしてください。

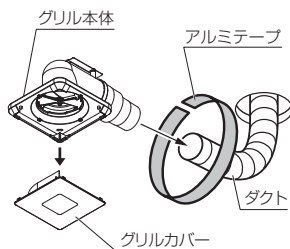
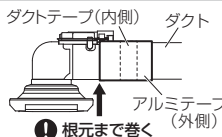


- 3** グリル本体からグリルカバーを取り外し、グリル本体とダクトをつなぎ、アルミテープまたはダクトテープを巻いてください。

注意 アルミテープは、らせん状に最低3周以上巻いてください。

FNタイプの場合

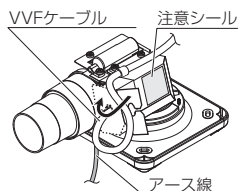
図の位置にアルミテープを巻いてください。また、アルミテープが巻きにくいときは、ダクトテープで固定後、アルミテープを巻いてください。



- 4** 結線図に基づき結線を施してください。注意シールに従い確実に接続してください。接続後、VVFケーブルを端子台カバーの穴に通し、端子台カバーのふたを元通りにしてください。

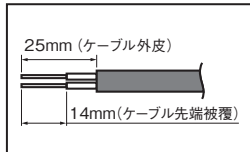
電源ケーブル接続方法

- VVFケーブルの外皮を約25mm*むき、先端被覆を電源端子台注意シールのストリップゲージに合わせ、14mmむいてください。
- 端子穴に心線を「ぐっと」奥までむきしろが見えないように確実に差し込んでください。接地側の白線(灰線)を中央穴に差し込んでください。
- コードクランプで電源ケーブルとアース線を固定してください。緩い場合は、電源ケーブルに絶縁テープなどを巻き、しっかり固定してください。



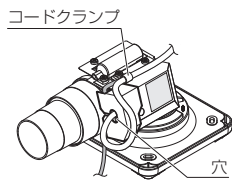
ケーブル被覆のむき寸法

*3心ケーブルの場合のみ、アース線についても同様の処理が必要となります。



注意

- この電源端子台はφ1.6~φ2.0mmの単線専用です。より線は接触不良により発熱のおそれがあるため絶対に使用しないでください。
- アースはD種接地工事に基づいて確実に取付けてください。

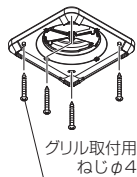
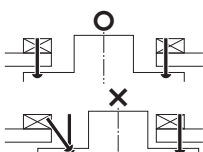


- 5** 穴に差込み、グリル取付用ねじφ4で固定してください。



注意

- ねじはゆっくりと締め上げてください。ねじを勢いよく締め上げると、グリル本体、ボードが破損するおそれがあります。
- 電気ドライバーを使って、最後まで締めこまないでください。ねじの締め込みは手動で行ってください。本体の反りや割れのおそれがあります。
- 穴の中央とグリルの中央がほぼ合っていることを確かめてから取付けてください。(右図参照)



ボードアンカー使用時の注意

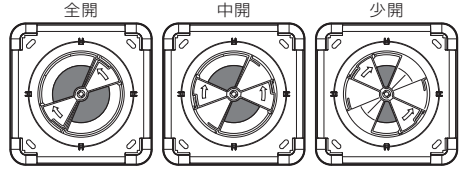
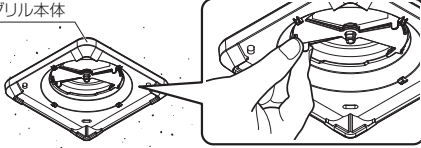
- 外径の大きいボードアンカーは使えません。
- ボードアンカーがグリル取付用穴に近く、石こうボードがくずれることがあります。注意して取付けてください。
- ボードアンカーが天井から飛び出していると本体を取付けた時に本体が浮くおそれがあります。注意して取付けてください。

- 6 風量調整板の調整について**
 風量を調整したい場合、風量調整板で行ってください。
 ※工場出荷時は風量調整板が「全開」となっています。

開口部



グリル本体

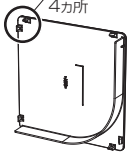


- 7 グリルカバーを取付けてください。**

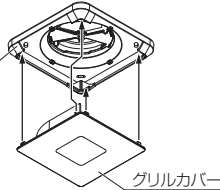


注意 グリルカバーツメがしっかりと入り、グリルカバーが浮いていないことを確認してください。

グリルカバーツメ
4カ所



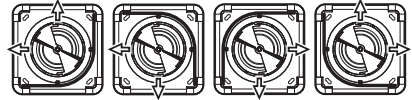
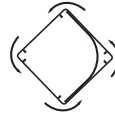
ツメ受け
4カ所



グリルカバー

- 8 風向き調整について**

風向きを調整したい場合は、グリルカバーの差し込む方向を変えてください。



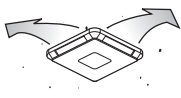
6. 使いかた、お手入れのしかた

●プラズマクラスターについて

スイッチをONするとプラズマクラスターイオンが放出されます。スイッチをOFFするとプラズマクラスターイオンの放出を停止します。

スイッチはオプションです。スイッチが無い場合は、ブローカーが入るとプラズマクラスターイオンが放出されます。

全熱交換換気ユニットが動作していない時は、プラズマクラスターイオンが室内に広がりません。連続運転をおすすめします。



※スイッチはオプションです。また、デザインが異なる場合があります。スイッチが無い場合もあります。

●お手入れのしかた

掃除機でほこりを吸い取ってください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を浸した布で拭き取り、洗剤が残らないようによく拭き取ってください。

○アルコール、ベンジン、シンナー、みがき粉、化学雑巾、金属タワシ、アルカリ性洗剤、カビ取り剤などは使わないでください。

●仕様

品名	プラズマクラスター技術搭載 角型給気グリル	
品番	ES-50KSW5-CX	ES-50KSB5-CX
	ES-50KLW5-CX	ES-50KLB5-CX
	ES-50KSW5-CX-FN	ES-50KSB5-CX-FN
	ES-50KLW5-CX-FN	ES-50KLB5-CX-FN
電源	単相AC100V 50/60Hz	
定格電流	11 / 11mA	
定格消費電力	0.3 / 0.3W	

修理のご依頼は マックスエンジニアリングサービス株式会社へ

修理



☎ 0120-011-408

インターネットでの修理のご依頼は

<http://wis.max-ltd.co.jp/dry-fan/repair.html/>



PCサイトが表示されます

マックス カスタマーセンター

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町6-2 マックス本社ビル別館5F
 TEL 03-5623-4616 FAX 03-3668-8127

製品についてのお問い合わせは マックス株式会社へ

製品



☎ 0120-228-428

住環境機器お客さま相談窓口

〒103-8502 東京都中央区日本橋箱崎町6-6
 TEL 03-3669-8112 FAX 03-3669-8135

<http://wis.max-ltd.co.jp/dry-fan/support.html>



PCサイトが表示されます

1版 2019年9月
 初版 2019年4月